

R.I. D. 2740 JAPAN
佐世保ロータリークラブ

2007～2008年度テーマ ROTARY SHARES — ローターは分かちあいの心 —
2007～2008年度 R.I.会長 ウィルフリッド J. ウィルキンソン

SASEBO WEEKLY

会長・大神 邦明 幹事・中村 徳裕
事務所・佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
例会場・佐世保玉屋8階（毎週水曜日） TEL 0956-23-8181

平成 20 年 3 月 26 日 第 2,834 回例会 NO 36

《本日》会員数 81 名 (出席免除会員 23 名) ・出席 54 名 ・免除者出席 12 名 ・欠席 16 名 ・ビジター 0 名 ・出席率 77.10%

《前々回》会員数 81 名 (出席免除会員 23 名) ・出席 46 名 ・メークアップ 12 名 修正出席率 100.00%

会長挨拶

会長 大神 邦明 君

今日、名切公園を通った際にピンク色の桜の花が見事に満開になっていました。10本が群生となっていて、これはちょっとした佐世保の名所と言える所になればと思います。春本番となり、19年度も締めくくりとなります。

朝10時より佐世保8RCの代表として、佐世保名誉市民の審議委員、又、国際親善名誉市民の選定について審議してまいりました。

- 名誉市民には、シドショッピング香港 代表取締役社長 クォンヒューク氏
- 国際親善名誉市民には、米国海軍佐世保基地司令官 ティルマン.D.ペイン 大佐

米山記念奨学会への寄付をお願い致します。又、ロータリー財団への寄付もお願いいたします。

例会記録

- ロータリーソング「それでこそロータリー」
- 卓話者
地区米山記念奨学会
委員長 北郷 雅子さん

幹事報告

幹事 中村 徳裕 君

1. 国際ロータリー日本事務局経理室
ロータリーレート変更のお知らせ
4月1日より1ドル=98円（現行108円）
2. 国際ロータリー
「The rotarian 4月号」が届きました。
3. 2008 RI Convention in Losangeles
RI Convention e-bulletin, Vol.8
年次大会についてご案内
4. 第2740地区ガバナー事務所
2007-2008年度 会長賞ご連絡
提出方法・期限/
2008年3月31日までにガバナーに提出
5. 第2740地区 R財団・学友委員長
澤山 俊雄 君
2009-2010年度ロータリー財団国際親善奨学生募集について
英語語学力の件 TOEFLのインターネット・テストで100点
コンピューター・テストで250点、あるいはは筆記テストで590点
申請者へ説明、留学までに100点を指すという主旨で申請してください。
6. 第2740地区ローターアクト委員長
大島 隆 君

地区ローターアクト代表 折敷瀬亜紗美さん
佐賀ローターアクトクラブ会長 中山 和憲君
リーダーシップフォーラム実行委員長
松永 裕也君

リーダーシップフォーラムのご案内

日時／平成20年4月20日(日)

登録開始 9:00～

点鐘 10:00 終了 15:00 予定

場所／ユースピア佐賀

登録料／RC 1,000円、RAC 1,000円

締め切り日／平成20年4月11日(金)

7. (財)米山梅吉記念館

米山梅吉記念館 春季例祭

日時／平成20年4月29日(火) 14:00～

場所／米山梅吉記念館ホール

委員会報告

次年度幹事 木村 公康君

本日、セルフボックスに次年度の組織図及び年間スケジュール表を配布しております。各委員長さんは、活動計画書の参考にしてください。4月末までの締め切りとさせていただきます。



慶 祝

親睦活動委員会 納所 佳民君

○永年会員表彰

池田 敏昭君 (32年)

辻 昌宏君 (25年)

古原 進君 (23年)

○出席100%表彰

池田 豊君 (27回)

田川 邦男君 (4回)

○結婚記念月のお祝い

山下 尚登・智子 様ご夫妻 (5日)

藤井 隆・真紀子 様ご夫妻 (6日)

安福鴻之助・佐和子 様ご夫妻 (9日)

武井 洋一・幸子 様ご夫妻 (17日)

長島 正・圭子 様ご夫妻 (18日)

辻 昌宏・和美 様ご夫妻 (19日)

原口 増穂・紀代子 様ご夫妻 (20日)

中川内眞三・恵子 様ご夫妻 (23日)

梅村 良輔・涼子 様ご夫妻 (25日)

菅沼宏比古・美砂子 様ご夫妻 (25日)

芹野 隆英・洋司枝 様ご夫妻 (26日)

加納洋二郎・眞理 様ご夫妻 (30日)



ニコニコボックス

親睦活動委員会 峯 博之君

地区米山記念奨学会 委員長 北郷 雅子さん
(長崎出島RC)

本日は卓話でお世話になります。佐世保RCの皆様、会長様、立石地区委員様、森カウンセラー様には台湾の奨学生 林さんの事、本当にお世話になりありがとうございました。今後とも、ご協力とご理解をお願い致します。

大神 邦明 会長、中村 徳裕 幹事

有菌 良太 副幹事

米山奨学会地区委員長 北郷雅子様のご来訪と卓話に感謝致します。

森 信正君、立石 徳雄君

北郷雅子米山奨学会地区委員長には、いろいろとアドバイス等いただき、無事カウンセラーの役目を終了することが出来ました。林奨学生も県立大卒業式にご両親と出席し、無事帰国しました。

原口 増穂君、中川内眞三君

梅村 良輔君、芹野 隆英君

結婚記念月のお祝いありがとうございます。

ニコニコボックス 本日合計 12,000円
累 計 688,000円

ロータリー3分間情報

職業分類委員会 委員長 下田 弥吉 君

『He profits most who serves best』

アーサー フレデリック シェルドンという人をご存知でしょうか。シェルドンという人は、ロータリーの職業奉仕理念を作った人だといわれています。



まず、シェルドンの経歴を申しあげます。というのはシェルドンのロータリーでの活動と、その経歴は大いに関係しているように思えるからです。

彼は1868年にミシガン州で生を受け、ミシガン大学経営学部で販売学を専攻し、修士課程をトップで卒業しました。その後、図書の訪問販売のセールスマンとして素晴らしい営業成績を上げ、たちまちセールスマネージャーに抜擢され、その後、自分で出版社を経営するまでに成長しました。

その後、自らのセールスマンの経験を基にして、シカゴにビジネススクールを設立して、サービスを学問として位置付け、それを体系的に教えることがシェルドンビジネススクールの方針でありました。

さて、1908年シェルドンはシカゴロータリークラブに入会しました。ポールハリスはシェルドンを非常に信頼し、僅か入会后1ヵ月で情報拡大委員長という要職に任命しました。

シェルドンは多くの古参ロータリアンに、彼の持論であるサービス学を新しいロータリーの理念として説きました。

シェルドンは職業奉仕ということを決して倫理的には捉えてはいません。職業奉仕とは科学的、且つ合理的な企業経営方法であり、シェルドンの職業奉仕理念に則った企業経営をすれば、継続的に最高の利益が得られることを約束しています。彼のモットーは、

“He profits most who serves best”

—最もよく奉仕する者、最も多く報いられる—

職業奉仕は実利的なものであり、精神的な運動でも、倫理的な運動でもありません。単に自分だけが儲けようという商売から脱して、他人に対してサービスすることが、事業を成功させる方法であることを力説しています。

歌の時間

井手 孝邦 君

『朧月夜』合唱

卓話

『米山奨学委員会の活動について』

地区米山記念奨学会

委員長 北郷 雅子さん



【似ている奨学金】

1. 世界平和奨学生（フェロー）〔ロータリー財団〕
世界に6校の指定校を持ち、修士課程で国際関係・平和と外交予防などの研究者育成プログラム。毎年60名の奨学生
2. 国際親善奨学生〔ロータリー財団〕
ロータリー地区の選考と海外の大学の入学許可書によって、海外に留学するプログラム。毎年800名
3. 青少年交換学生〔国際ロータリー〕
高校生対象の奨学金。日本に来日する学生は約200人、世界規模では8,000～9,000人
4. 米山奨学生〔ロータリー米山記念奨学会〕
主務官庁を文部科学省とし、特定公益増進法人としての認可を得て、税制上の優遇措置を受けられる特典を持ちます。
この特典も大きなメリットです。

【他のロータリーの事業との比較、類似プログラムとの混同】

- 米山奨学事業は他のプログラムと混同されることが多いのです。
 - ◎その一つが学生のお世話をすること
 - ◎もう一つは寄付金をお願いすること
- CLP導入により、クラブ担当者がロータリー財団と兼務する例が多くなってきた事が懸念されます。

【学生をお世話する】

- 米山記念奨学生
 - （財）ロータリー米山記念奨学会のプログラム
 - 日本の大学の学部・大学院の課程に在籍する外国人留学生（中国・韓国の学部生は除く）

- 期間は1年または、2年間
(奨学期間延長制度がある)
- 米山奨学会から奨学金が支給される
- クラブの金銭的負担は原則的に無い
- クラブ・地区への補助金支給がある
- ホストファミリーは不要

【佐世保ロータリークラブ】

1975年の錢 橙山さん(台湾：長崎大学：医学部)から始まって、今年卒業した林 欣儀さん(台湾：長崎県立大学：流通経営学科)

今まで7名の奨学生

台湾 男性3名、女性1名
マレーシア 男性2名
中国 女性1名

お世話して頂きまして、有難うございます。

●寄付金は

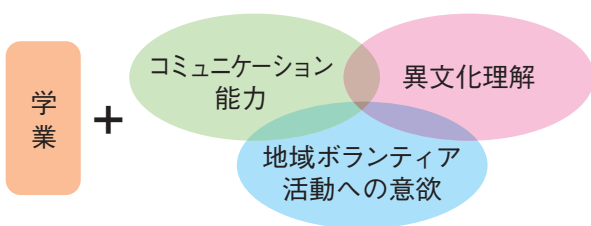
2008年2月現在 320,000円(半期分)

一人平均寄付額 4,000円

今後も米山記念奨学会の事業に、ご協力お願い致します。

【米山奨学事業とは】

- 学問、技術への研究に重点を置き、将来、世界平和の創造と維持に貢献し、母国に限らず国際社会で活躍する留学生を支援します。
- 米山奨学生に求められるものとは.....



【地区米山委員会事業について】

- 1月 次年度の奨学生選考面接試験
- 2月 合格奨学生のお世話クラブ依頼

- 3月 米山奨学生終了式・歓送会
(新規奨学生・継続奨学生の年度は4月から来年の3月)
- 4月 新規奨学生・カウンセラー オリエンテーション
- 4月 地区協議会 米山部門セミナー
- 5月 奨学生・お世話クラブへの例会参加
(毎月1回)
- 6月 指定校(大学)説明会
- 7月 クラブ米山委員長セミナー
(会長・クラブ委員長)
- 9月 国際奉仕部門研修セミナー 米山部門
- 9月 米山の集い
- 10月 米山月間
- 11月 地区大会 米山奨学生の参加
- 12月 次年度奨学生選考検討会

※奨学生の出前卓話

9月から各クラブに出向きます。

米山奨学会の運営は皆様から頂いた寄付を奨学生に全部使っています。

- 奨学生・カウンセラー・お世話クラブのロータリアンとのコミュニケーションだけでなく、地区内のロータリアンとも交流の機会を作り、楽しみながら、国際理解を深めて頂く。 ※出前卓話の実施
- 世話クラブでのイベント・地区の行事に参加をしてもらう。
- 皆様に奨学生を少しでも身近に感じて頂くことが出来るように、ガバナー月信などで、地区米山奨学会の活動を報告いたします。

次回例会予告

卓話 馬田 勝美様

(今週の担当 松尾 慶一)

クラブ会報委員会

委員長 山下 尚登
副委員長 芹野 隆英

委員 黒木 政純・溝口 尚則
金氏嘉一郎・松尾 慶一